

平成 29 年度 事業報告

学校法人 あけぼの学園

法人概要

【法人の沿革】

1953年11月 2日	あけぼの幼稚園の設置を認可（大阪府知事） 設置者（園主）安家茂美 園長 安家周子
1954年 4月 1日	あけぼの幼稚園 開園（南桜塚）
1975年 5月 1日	豊中市より委託を受けあけぼの簡易保育園を開園（あけぼの幼稚園に併設） 設置者 安家茂美 理事長・園長 安家茂美
1981年11月12日	学校法人あけぼの学園の設立を認可 当園設置者を学校法人あけぼの学園に変更認可 理事長 安家茂美 「あけぼの幼稚園」設置者を「学校法人 あけぼの学園」認可変更
1988年11月12日	学校法人あけぼの学園 初代理事長 安家茂美死去
1988年11月21日	学校法人あけぼの学園 理事長に安家周一就任 あけぼの簡易保育園 設置者に安家周一就任
1989年11月15日	創立35周年事業 東館3階建園舎増設工事完成
1991年 5月20日	南側駐車場（390, 23㎡）買収。園庭を拡張
1994年 4月 1日	学校法人あけぼの学園 園長に安家周一就任
1995年 1月17日	阪神大震災により園舎一部被害。内外装改修工事
1995年 7月20日	西側園舎1階・2階、リニューアル工事
2000年 9月15日	飼育小屋と絵本小部屋新築工事
2001年 4月 1日	あけぼの簡易保育園が大阪府より認可され、民間保育園となる あけぼのっこ保育園に名称変更
2002年 1月 5日	階段室工事、保育室間仕切り工事
2004年 8月20日	3Fスカイホール床張り替え工事、階段踏み板張り替え工事
2007年12月 1日	南園庭に新園舎 南楓亭完成
2009年 3月31日	耐震化及び認定こども園化に伴う増改築工事、風の棟完成
2009年 4月 1日	認定子ども園の認定
2016年 4月 1日	幼稚園型認定こども園あけぼの幼稚園 0～2歳児のあけぼの保育園に変更

【保育の方針】

保育理念：保育する上での根本的な考え

「今しかできないこと、今だからできること しっかり看つめること ギュッとハグすること
と

自分の興味を満喫させて遊ぶこと 思いっきりカラダを動かすこと

大人みんなで精一杯愛すること 大人も育つこと 私たちはこんな保育園を目指します」

保育目標：保育の具体的な目標

「すべての生活から健全な心身を育てる すべての生活からよく考える力を育てる
すべての生活から愛情と自立心を育てる」

モットー：こどものあるべき姿 「よくみる よくきく よくする」

スタッフポリシー：保育者としての原則

- ①こどもの安全が最優先されているか
- ②日々の生活が大切にされプログラムがこども側の論理に立っているか
- ③保護者に対して共感的態度で接しているか ④自分が人間として自立しているか
- ⑤自分が保育者として向上心があるか
- ⑥日々適切に報告、連絡、相談（ホウ、レン、ソウ）ができているか
- ⑦「もったいない」を大切にしよう
- ⑧自分を大切にし、周りの人を大切にする（No2の役割とチームワーク）

【あけぼの幼稚園】

1. 今年度重点的に取り組んだ目標・計画

- ・職員1人1人が“あけぼの”の原点を振り返り、同僚と保育について語る場をもつ。
- ・子育て中の職員も仕事がしやすい環境作りを行う。(仕事の見直し)
- ・園内の環境変化に伴って、安全確保と遊びの充実を図る。また、地域とのコミュニケーションをとる。

2. 目標・計画の具体的な項目と取組方法

項目	取組方法
(職員の) 専門性の向上	・担任の打合せや事務仕事に集中できる時間、保育について語る時間を保護者にも協力を求め確保したことで、保育について語る機会が増えた。また、園内研修を定期的に取り入れたことで「あけぼのが大切にしていること」の再確認ができ、あけぼのの保育について漠然としていた部分も考え方が明確になり、保育にも生かされている姿が見られるようになった。
仕事の見直し	・専門性の向上でも上げた時間の確保、保護者への手紙配布方法の見直し(ウェブ化)など、時間の使い方も含めて見直しを行った。その結果早い時間に仕事を終え帰宅する姿が見られた。今後については仕事の質を同じ時間でどの程度高められるかについて考えていきたい。
職員の処遇・研修	・勤務形態(働き方)に関係なく、働く職員がそれぞれの役割を理解し、責任を持って園運営の一端を担う意識を持てるように、短時間パート職員でも打ち合わせに入り意識を高めた。また、職員間の業務分担もあけぼので働く職員全員に役割をつけることで、短時間職員も自覚を持ちはじめられるようになった。
地域との関わり	・様々な工事に伴い、職員1人1人の地域への関わり大切さを年度初めに伝えたことで職員全員が挨拶等意識を持っていた。そういった職員の対応もあってか、工事に伴う苦情はなかった。

3. その他特記事項

★南園庭の整備

★東の棟新築工事

★1階事務所の増設

【あけぼの保育園】

1. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・職員1人1人が“あけぼの”の原点を振り返り、同僚と保育について語る場をもつ。
- ・職員が1人1人発言をし、意識向上に繋がる園内研修を行う。
- ・乳児経験者が少なくなる職員は位置となるため、あけぼので大切にしている乳児保育についての再確認を行う。

2. 目標・計画の具体的な項目と取組方法

項目	取組方法
(職員の) 専門性の向上	・打ち合わせ等の時間を十分に確保することで、保育園全体・各学年の打合せを集中して行うことができた。話し合う時間をしっかり取れたことで、1人1人が自信をつけ発言が増えた。それによって様々な職員の保育経験や知識を共有できた。
園内研修の充実	・「保育内容」「保護者や職員への伝え方について」「遊びについて」等、様々な分野の研修を園内で行った。今まで自分のやり方に不安を抱いていた職員も、研修を重ねることで自信をつけた。職員のスキルをあげる為にも、園内研修をチーフの職員が主となって行っていけるように次年度は取り組む。
乳児保育の再確認	・生活面のビデオを撮り、再度育児担当制についての見直しや今年度初めて乳児を持つ職員への研修を行った。次年度はこのビデオを使用し、年度初めに短時間職員も含めた研修を行う。

3. その他特記事項

- ★中庭の環境整備
- ★パソコン購入
- ★玩具の購入
- ★車の購入